

人権だより

(令和2年度8・9月号)

川之石高校人権委員会 担当 1年次2組

シルバーウイーク前から急に朝・晩の気温が下がり、日中も過ごしやすくなりました。気が付くと部活動の帰りの頃には、すっかり暗くなっています。秋分の日も過ぎ、これから少しずつ、校庭のイチョウの葉も黄色くなっていくというように、季節の変わり目を楽しんでいきたいと思います。

さて、今月の見どころは次の通りです。

【今月の見どころ】

- 1 人権委員会の発表（朝礼）を終えて
- 2 人権ポスターの紹介
- 3 新役員からひとこと

<2学期の目標>
「自分の周りの人権問題に目を向け、現状を正しく理解する」

1 人権委員会の発表（朝礼）を終えて

9月18日（金）の朝礼時に人権委員会の発表を行いました。コロナ禍対策として、事前に内容を録音したパワーポイントを、各教室で白板に映して見てもらうことにしました。

発表内容は、人権委員会の活動の報告や今後の予定、活動への協力要請などでした。中でも「新型コロナウイルス感染症が私たちをおびやかすもの」として、日本赤十字社がまとめている「3つの顔」についての紹介や、「ウイルスの次にやってくるもの」という動画を観てもらいました。いまだに新型コロナウイルス感染症は、世界中を恐怖に陥れています。目に見えないものに多くの人が苦しめられ、私たちは一刻も早い終息を願うばかりですが、人権委員が理解を深めたり、考えたりしたことを紹介します。

「3つの顔」について

【1年次人権委員】今は、単に花粉症や風邪などによる咳やくしゃみで「コロナじゃないか」と言ったり、そのデマで悪い印象を持ったりして簡単に差別が起こってしまいそうな世の中だ。自分はそのようなことをしないように「**支える力**」「**聴く力**」「**気づく力**」を付けていきたいと思いました。

【2年次人権委員】私たちが負のスパイラルを作っていたんだと思いました。まずは手洗いをし、人込みを避けること。**差別的な言動をしないためにも、確かな情報を知りたい**と思います。病院に務めている家族にも感謝したい。

【3年次人権委員】今、私たちにできることは感染のリスクを減らすこと。手洗い・うがいです。それを防ぐことも大事ですが、**「確かな情報」を広めることも一つの手段です。差別的な言動に同調しないように注意をしていきたい。**

「ウイルスの次にやってくるもの」について

【1年次人権委員】「ウイルスの次にやってくるもの—恐怖—これが人から人へ広がって人を傷つける」「非難や差別の根っこに、自分の過剰な防衛本能がある」「人は団結すれば恐怖よりも強く、賢い」—**恐怖に振り回されず、正しく知り、私ができることをしていきたい。**

【2年次人権委員】今の世の中のことがそのまま描かれていて、あー本当にその通りだと思った。ひとり一人の心がどう恐怖に打ち勝っていくのかとても参考になった。**感染拡大を防ぐには、恐怖に自分が支配されないこと、正直に生活することが大切。**その勇気を持つために一人でも多くの人にこの動画を観ていただきたい。

【3年次人権委員】テレビ、SNS、噂話と「恐怖」の感染経路はたくさんある。しかし、それから身を守るために私たちは前向きに生きていかないといけないと思った。私も情報を得すぎて恐怖心はあったけど、友達と話すことで気持ちを落ち着かせることができた。**助け合ってみんなでみんなを守らなければならないと思う。**

2 人権ポスターの紹介

下の2点の作品を愛媛県の「人権尊重の意識を高めるためのポスター作品の募集」に出品しました。それぞれの作品について、制作者の二人に作品の意図を紹介してもらいました。



1年次2組 じゆの 壽野 こう 縞羽

今年は、新型コロナウイルス感染症での差別や偏見が生まれました。だからこそ、今、世界中のみんなで支え合うということが大切ではないかと思ったので、このようなポスターを制作しました。



1年次3組 どい 土井 りお 里桜

クレヨンの色が一つ一つ違うように、私たちも性格や見た目がそれぞれ違ってよいこと、そしていろんな人がいるからこそ今の世界があるなどと考えると、それぞれが認め合い、差別なんてなくなってほしいと願って描きました。

3 新役員からひとこと

委員長 (2-2: 鈴屋 拓人) の抱負

これまで副委員長でしたが、委員長を務めることになりました。人権だより4月号で「今年度は、新型コロナウイルス感染症を理由とした人権問題についても積極的に考えていきたい」と言いましたが、人権委員会の発表で少し触れることができました。これからも活発な活動ができるように頑張ります。

副委員長 (1-3: 宮本 剛匡) の抱負

人権委員らしいことは、1学期のホームルーム活動での司会やあいさつ当番くらいですが、副委員長としても、少しでも人権問題や同和問題についての意識を高めて、正しい考え方や行動がとれるようになりたいです。よろしくお願いします。

書記 (2-2: 大野 爽良) の抱負

今年度、引き続き書記の仕事をする事になりました。委員会の発表では、声を録音して一部の内容を紹介させていただきました。今年は学校外行事での中止が多く、例年参加していた研修的な活動はできませんが、校内での活動を充実させていきたいです。近い行事は川高祭での募金活動です。御協力よろしくお願いします。

【今月の係より】

- ・人権ポスターに取り組んだ同級生が、しっかりした考えで丁寧に描いていてすごいなと思いました。また、2学期の目標にあるように、様々なできごとに興味を持ち、正しく理解や判断ができるようになっていきたいです。
- ・2・3年次中心の役員から1・2年次中心の役員にバトンタッチされました。旧委員長の井上さん(3年次)は委員会の司会等でハキハキされていて流石だなと思っていました。私たちも人権委員としてさらに自覚をもって頑張りたいと思います。